

電気通信大学 平成20年度シラバス

授業科目名	無線通信システム特論		
英文授業科目名	Radio Communication Systems		
開講年度	2008年度	開講年次	
開講学期	後学期	開講コース・課程	博士前期・後期課程
授業の方法	講義	単位数	2
科目区分	電気通信学研究科-情報通信工学専攻-専門科目		
開講学科・専攻	情報通信工学専攻		
担当教官名	藤野 忠		
居室	総合研究棟1025		

公開E-Mail	授業関連Webページ
fujino@ice.uec.ac.jp	

<p>【主題および達成目標】</p> <p>1979年に自動車電話が商用化されて以来、年々携帯電話の需要が増しており、携帯電話のインフラ、携帯機の市場はおよそ10億円規模になった。日本国内では6200万加入を突破し、固定電話の加入者数を抜いた。また、衛星通信ではイリジウム衛星システムが商用化され、準天頂衛星システムが実用化されようとしている。</p> <p>本講義ではこのような無線通信システムの理論について解説する。</p> <p>特に、</p> <ol style="list-style-type: none"> 1.波形伝送理論 2.変調理論 3.復調理論 4.誤り訂正理論 5.アクセス方式 <p>について解説する。</p>
--

<p>【前もって履修しておくべき科目】</p> <p>特になし</p>
--

<p>【前もって履修しておくことが望ましい科目】</p> <p>特になし</p>

<p>【教科書等】</p> <p>特になし</p>

電気通信大学 平成20年度シラバス

【授業内容とその進め方】
講義と学生との討論
【成績評価方法及び評価基準(最低達成基準を含む)】
レポートと出席率
【オフィスアワー：授業相談】
特になし
【学生へのメッセージ】
無線通信を理論的に理解したい人は受講することを期待する。
【その他】